広報 真鶴

1月号
2025年
（令和7年）
No.647

今月の表紙

第33回真鶴町絵画コンクール
受賞者のみなさんに登場
していただきました！

それぞれが描く 真鶴の魅力

TOPICS 01
町長からの報告
水道料金の改定について

TOPICS 02
町で一緒に働きませんか？
真鶴町職員採用試験

TOPICS 03
忘れずに申告を
確定申告の時期です

町立中川一政美術館長賞
上田 賢心 くん
「グッモーニン三ツ石」

町議会議長賞
青木 竜馬 くん
「アカハタをつった」

教育長賞
青木 絢申 くん
「まなづるの海の中で
ハタVSハリセンボン」

文化団体連盟会長賞
髙橋 叶汰 くん
「鹿島おどり」

真鶴町議会議長 田中 俊一

明けましておめでとうございます。

年頭に当たり、町議会を代表して、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

オリンピックイヤーであった昨年を振り返りますと、パリ大会での日本のメダル獲得数45個は、海外大会では史上最多の快挙となりました。

町政では、3月に新副町長を迎えての新体制となり、町議会では、新議員が加わった10名体制としてのスタートから1年が経過しました。

これからも議員それぞれが町民の代表として決意を新たにし、ますます多様化する社会・経済情勢の変化を捉え、皆様のご意見・ご要望を的確に把握しつつ、町政に反映されるよう、さらに一歩前へ進んだ議会改革に取り組んでまいります。

令和7年の干支は、乙巳(きのと・み)の年となります。「乙」は十干では2番目にあたり、困難があっても紆余曲折しながら進むことや、しなやかに伸びる草木を表し、「巳」は脱皮し強く成長する蛇のイメージから「再生と変化」を意味するそうです。

また、「巳年」は実を結ぶ年、転機の年とも言われております。

当町には、少子高齢化、人口減少に対応した医療・福祉・教育の充実、公共施設の統廃合など、困難な課題が山積しておりますが、二元代表制の一翼を担う議会として、町との連携を図り、この重要課題に対して議員一同全力で取り組んでまいります。

本年も、皆様の町政への御支援と深い御理解、また、議会へのお力添えを切にお願い申し上げますとともに、皆様にとって最良の年となりますよう、心よりご祈念申し上げ、年頭の御挨拶とさせていただきます。

真鶴町長 小林 伸行

真鶴らしさを変えないために、いま変える。

不確実な時代に備えて

能登半島地震とともに元旦を迎えた昨年、真鶴半島は台風10号による記録的大雨と11月2日の1時間100㎜を超えるゲリラ豪雨に見舞われました。夏の熱中症警戒アラートは37回にのぼり、発令されない日のほうが少ないほど。海に潜れば越冬する南国の魚が増え、いつかは真鶴もサンゴ礁の海になるでしょうか。

不確実性の時代、今年はどんな一年になるのでしょう。心は常に想定外に備えつつも、変化を機会に替えて希望を胸に歩みたいものです。

地固めの仕上げへ

私は任期4年間の前半を「地固めの2年」、後半を「攻めの2年」と位置づけてきました。就任2年目の今年は、地固めの仕上げの年となります。昨年一年間は、何年も積み残しだった案件を片付け、ガラクタだらけの公共施設を片付け、不採算事業を片付け、年末の大掃除を通年でしていたような気持ちでした。とはいえ、就任間もなかった2024年度と異なり、2025年度は自分の色で編成した予算を、新しく構想した組織で動かす、初の年度となります。大ナタを振るいつつも、新たな芽吹きを感じて頂けるような事業に着手したいと考えています。

対話で変えよう

昨年の挨拶では、くすんだ原石のような真鶴に輝きを取り戻すため摩擦を恐れずに磨く、と抱負を述べました。しかしこの一年、摩擦の大きさに戸惑うこともしばしばでした。

町政運営に対し、様々なご意見があることと存じます。ただし、私も聴く耳はあるつもりです。実際、昨年には4回の「町長室開放日」&「株主ミーティング」と8回の町民対話会を開催し、多くの町民から直接ご意見を伺ってきました。本年はさらに多くの場を設ける予定です。批判より対話を、一緒に重ねませんか。

本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

水道料金を改定しようと考えています。

真鶴町長　小林 伸行

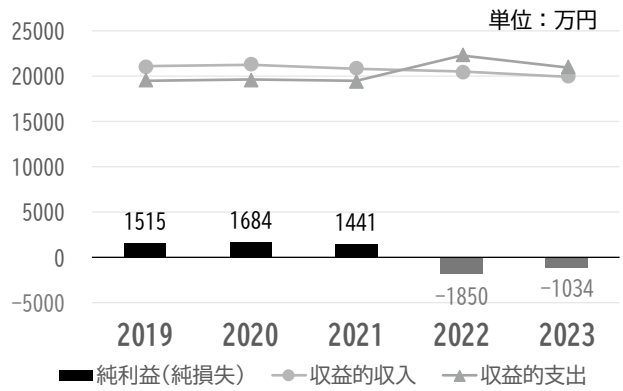
老朽化する水道管

2023年度は、町内17か所で水道管が壊れて水が噴き出しました。今年度は9か月間で既に12か所にのぼっています。この規模の町で月1～2件もこうした漏水が発生するのは異常事態でして、水道管の老朽化が大きな原因です。どのくらい水道管を更新できているか（耐震適合率）を見ると、神奈川県内の平均が74%のところ、真鶴町は2%に留まっています。では、なぜ古い水道管をこれほど放置してきたのか？
それは、お金がないからです。

悪化する経営状況

世の中には井戸を使う方もいるので、水道は全員が使うわけではありません。そのため、法律で水道事業には税金を使わず水道料金だけの独立採算とすることが原則となっています。ただし、真鶴町は隣町からの水購入に多額の費用を払っていることもあり、水道代が県内一高い水準となっています。そのため、水道料金の改定を言い出せないまま14年以上経ってしまいました。この間、物価も人件費も上がり続けています。毎年、水道事業は赤字スレスレで、いまや借金までしている始末です。こうした中、水道管の更新を先送りし続けてしまいました。結果として、漏水すれば復旧費用もかさみ、また経営を圧迫します。もはや悪循環です。

図：水道事業の収支



料金改定の方向性

そこで来年から、思い切って水道料金を改定しようと考えています。

ただし、私は昨年の選挙時に「水道代を値下げします。最低でも基本料金は値下げします」と公約しました。抜本的な値下げのためには隣町との交渉が必要となりますが、基本料金を下げるという公約は今回の改定で果たすつもりです。

基本料金を最大29%値下げし、基本水量（10㎥まで使わなくてもコミコミ）も撤廃します。これにより、単身者など使用量の少ない方は総額で値下げとなります。

一方、従量料金は値上げとし、全体的には約2割の増収を見込んでいます。ただし、従量料金は使用量に応じてかかるため、節水すればするほど誰もが安くなる料金体系となります。また、低所得者や単身者等に配慮し、使用量の少ない層については従量料金を据え置く配慮をします。

今後の予定

水道料金の改定案は本年3月の議会に提出し、可決された暁には3か月の周知期間をおいて、7月分（6月使用分）から新料金を適用していく想定です。

今回の水道料金の改定は、安全な水を災害時等にも安定して供給するために必要な財源を確保するうえで、避けては通れないと考えています。下記日程で説明会も開催し、私が直接ご質問にお答えします。なにとぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

水道料金改定の説明会

日　　時：1月19日(日)　10:00～12:00
場　　所：町民センター3階　講堂
申し込み：不要
問い合せ：上下水道課　0465-68-1131 内線341

真鶴町職員採用試験のお知らせ

採用試験の募集条件を拡大！

当町の採用試験では、より幅広い方々にご応募いただけるよう募集条件を見直しました。
これを機に、新たなステージで地域づくりに挑戦してみませんか？
詳しい情報や応募方法は、町ホームページまたは人事課までお問い合わせください。

真鶴町
ホームページ

◆ 募集職種

・事務職員（一般行政職）
・技術職員（土木行政職）
・社会福祉士
・保健師
◇採用予定人員：若干名

◆ 受験資格

【事務職員（一般行政職）・技術職員（土木行政職）】
1969年4月2日から2007年4月1日までに生まれた者で、高等学校以上を卒業又は2025年3月までに卒業見込みの者（同等の資格があると認める人を含む）

【社会福祉士・保健師】
1969年4月2日から2003年4月1日までに生まれた者で、社会福祉士および保健師の資格を有する者（2025年3月末までに取得見込みの人を含む）

採用予定日 2025年4月1日

※最終学校を既に卒業している方等は、令和6年度の中途での採用にも応じます。

申し込み
町ホームページからe-Kanagawa電子申請より提出
※申込締切１月20日(月)まで

条　　件
・性自認や家族構成は伺いません。
・国籍は問いません。

選考方法

【一次選考】筆記検査
当町が指定する筆記検査を**2025年１月26日まで**に受検してください。
受検場所は以下の中から選択してください。
□真鶴町役場において受検（１月26日13:00～）
□自宅等のコンピューターを使用して受検（１月26日までに自宅で受検）
□近隣の主要都市の会場で受検（自宅等にコンピューターが準備できない場合）
＊全国どこからでも応募していただくため遠隔地での受検ができるようにしています。
真鶴町役場まで指定の日時に来ていただかなくても受検できます。
選択した方法に沿ったご案内を後日させていただきます。

【二次選考】面接試験
一次選考合格者の方に後日案内します。以下のどちらかの方法を選択することができます。真鶴町まで足を運んでいただく必要はありません。また、オンライン面接で不利になることはありません。
□真鶴町役場において面接
□自宅等でZoom等を使用したオンライン面接

問い合わせ　人事課　☎内線321（平日8:30～17:15）

こども家庭センター開設に向けた人材募集のお知らせ

真鶴町では、妊娠期～子育て期にわたる、すべての妊産婦や子育て家庭、おおむね18歳までのお子さま本人を対象として切れ目ない相談・支援等を行う「こども家庭センター」を、2025年秋ごろに開設する予定です。

「こども家庭センター」を中心に、子どもたちと子育て家庭に寄り添いながら、子どもたちの健やかな成長と、安心して子育てできる環境づくりを目指していきたいと考えています。

そこで、社会福祉士として子育て家庭の相談業務等に従事していただける方を募集しています。

町に住むお子さまたちの成長を保護者の方と一緒に感じられ、専門性を発揮できる、やりがいのある仕事です。子どもたちと子育て家庭の笑顔のために、一緒に働きませんか？

社会福祉士を募集します

◇業務内容

・こども家庭センターの立ち上げ準備
・こども家庭センター（健康こども課）窓口での妊産婦や子育て世帯の相談対応（電話対応、窓口対応、家庭訪問）
・妊産婦や子育て世帯への子育て情報や各種事業の情報提供及び利用支援
・支援を必要とする児童・妊産婦等へのサポートプランの作成及び連絡調整のための補助的業務
・関係機関及び必要な事業等との連携に関すること
・上記に掲げる業務に付帯する業務に関すること
※業務経験後、人事異動に伴い担当業務が変わることもあります。

真鶴地域情報センター

◇勤務場所 真鶴地域情報センター2階（JR真鶴駅から徒歩5分）

◇応募方法 右頁「真鶴町職員採用試験のお知らせ」のとおり

◇問い合わせ 健康こども課　☎内線230

保健師を募集します

真鶴町の保健師は5名おり、お互いに協力し合いながら活動しています。保健師以外の職員にも相談しやすく、協力して働くことができる職場環境です。保健師の研修は、キャリアラダーに応じて、神奈川県が主催する研修等に参加していただけます。保健師学校を卒業する予定の方も、臨床経験を積んだ方も大歓迎です。

新生児から高齢者まで、幅広い世代の健康づくりに貢献できる保健師として、共に成長し活動してみませんか？

◇勤務場所 真鶴地域情報センター2階（JR真鶴駅から徒歩5分）

◇応募方法 右頁「真鶴町職員採用試験のお知らせ」のとおり

◇問い合わせ 健康こども課　☎内線230

忘れずに申告を！

確定申告の時期です

小田原税務署の申告書作成会場開設

◇期間　2月17日(月)～3月17日(月)
9時～17時（受付8時30分～16時）
※土・日および祝日を除く。ただし、3月2日の日曜日は開設します。

◇その他
・年金受給者や給与所得者の還付申告の相談についても、2月17日より受け付けます。
・混雑緩和のために「入場整理券」を配付します。入場整理券の配付状況に応じて後日の来場をお願いすることもあります。
・入場整理券は、当日会場で配布するほか、ＬＩＮＥによる事前発行で入手することが可能です。

◇注意事項
※ご来署には公共交通機関のご利用をお願いします。
※申告にはマイナンバーの記載および本人・番号確認書類の提示または写しの添付が必要です。
※医療費控除について、医療費領収書の提出（税務署窓口提示）の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が義務化されました。それにより、領収書は5年間自宅にて保管しなければなりません。

■問い合わせ　小田原税務署
☎０４６５・３５・４５１１

オンラインで事前発行
・LINEアプリで国税庁LINE公式アカウントを「友だち追加」して取得できます。
・当日並ばずに事前に取得できます。

友だち追加は
こちらから！

小田原青色申告会 無料申告会場

◇期間
2月4日(火)～3月17日(月)
※土曜・日曜（2月9日、23日）、祝日、振替休日（2月24日）は休業日となります。

◇指導時間　9時から

◇場所　青色会館3階　大ホール

◇申込方法
専用サイトから**来場時間帯の事前申込が必須**となります。詳細は小田原青色申告会ウェブサイトよりご確認ください。

◇注意事項
年金・給与所得のみの未会員の方は、1名につき3千円の会場使用料が必要となります。

■問い合わせ
（公社）小田原青色申告会管理課
☎０４６５・２４・２６１１

小田原青色申告会

税理士による無料申告相談
～申告書の作成・提出ができます～

所得税および復興特別所得税・個人消費税・住民税の共同相談と税理士による無料申告相談を開催します。詳しくはお問い合わせください。
今回の無料申告相談は、混雑回避のため、オンラインによる事前申込を受け付けます。

◇事前申込期間　1月9日(木)から

◇事前申込方法
下の二次元コードより事前申込サイトにアクセスし、申し込みをしてください。
※電話での受付は行っておりません。
※一部、当日入場整理券の配布を行いますが、なくなり次第終了となります。ただし、中井町、真鶴町および松田町で開催する無料申告相談については、当日入場整理券はありませんので、必ずご予約の上お越しください。

■問い合わせ
・小田原税務署
☎０４６５・３５・４５１１
【オンライン事前申込について】
・東京地方税理士会
☎０５０・１７２２・２２０６

オンライン事前申込

※相談可能人数に達した場合、受付を締め切ります。
※真鶴会場は小規模開催のため、事前予約者優先で受付けます。

◆税理士による無料申告相談

開催日	会　場	時　間
2月5日(水)	小田原市川東タウンセンターマロニエ（3階マロニエホール）	9:30～12:00 13:00～16:00
2月6日(木)		9:30～12:00
2月12日(水)	湯河原町役場（第2庁舎3階会議室）	9:30～12:00 13:00～16:00
2月13日(木)		
2月14日(金)		
2月12日(水)	真鶴町民センター（1階機能回復訓練室）	9:00～11:00 13:00～16:00
2月13日(木)		
2月14日(金)		

住民税の申告が必要です

令和6年中の収入が0円の方、障害年金、遺族年金、雇用保険の給付金等を受け取っている方は住民税の申告が必要です。

住民税の申告は、福祉年金・児童手当等の給付や、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料・保育園・私立高等学校授業料等の算定や軽減に必要な資料ともなることや、**未申告の場合は所得証明書や非課税証明書等の発行が受けられません**ので必ず申告をお願いします。

■問い合わせ
税務町民課☎内線251

家屋を取り壊したら町へ届け出を

固定資産税の賦課期日は1月1日です。令和6年中に保存登記されている家屋（建物）の全部または一部を取り壊された方は、登記所（法務局西湘二宮支局内）へ家屋（建物）の滅失登記をしてください。

また、保存登記されていない家屋の場合は、税務町民課へ取り壊しの届け出をしてください。

■問い合わせ
・税務町民課☎内線252
・法務局西湘二宮支局☎0463・70・1102

保険税（料）納付額確認書の交付について

令和6年1月1日～12月31日までに保険税（料）を納付された方に申告の資料として「保険税（料）納付額確認書」を交付します。今年から保険税（料）納付額確認書を、1月下旬に郵送いたします。先に納付額確認書が必要な方は、保険福祉課の窓口で申請書を提出していただくことで、これまで通り交付いたします。

◇交付場所　役場1階　保険福祉課

◇必要書類
申請者の本人確認ができるもの
（同一世帯員以外の方は委任状が必要です）

※公的年金から特別徴収されている分は含まれておりません。公的年金から特別徴収されている分は、公的年金の源泉徴収票に記載されています。

■問い合わせ
・国民健康保険税、後期高齢者医療保険料について
保険福祉課☎内線225
・介護保険料について
保険福祉課☎内線222
・確定申告、町県民税申告について
税務町民課☎内線251

個人所得税、住民税の所得控除のための「障害者控除対象高齢者認定書」を発行します

問　保険福祉課 ☎内線222

65歳以上で要介護認定を受けている高齢者の方は、身体障害者手帳などを持っていない方でも町長が「障害者（または特別障害者）に準ずる者」として認定することにより、個人所得税および住民税の申告において、障害者控除または特別障害者控除を受けることができます。認定書発行手数料は無料です。

認定方法	町が保管する要介護認定関係資料の内容を確認し、下表の認定基準（条件）に該当する方を「障害者控除対象高齢者」として認定します。
認定基準日	2024年12月31日 （対象者が12月31日以前に亡くなっている場合は、生前の直近の状況で認定します）
受付期間	2025年1月15日（水）～2025年3月11日（火）
申請できる方	ご本人あるいはご本人と税法上の扶養・被扶養の関係にある方
申請方法	役場保険福祉課窓口において障害者控除対象高齢者認定申請書に、必要事項をご記入・押印のうえ、保険福祉課へご提出ください。

認定基準（条件）		認定の区分
要介護状態	日常生活自立度ランク	
要介護1・2・3	寝たきり度ランクがA（※1）以上であり、かつ認知症度ランクがⅢ（※2）以上である	障害者に準ずる者
要介護4・5	寝たきり度ランクがB（※3）以上であり、かつ認知症度ランクがⅣ（※4）以上である	特別障害者に準ずる者
	寝たきり度ランクがA（※1）以上であり、かつ認知症度ランクがⅢ（※2）以上である	障害者に準ずる者

※上記の認定基準に該当しない方は、要介護認定をお持ちでも認定されない場合があります。
（※1）寝たきり度ランクA：屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。
（※2）認知症度ランクⅢ：日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。
（※3）寝たきり度ランクB：屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことが可能。
（※4）認知症度ランクがⅣ：日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。

第8回学校建設
準備委員会 概要報告

新しい学校の施設構成を検討しました

11月18日、町民センター３階講堂において「第８回真鶴町学校建設準備委員会」が開かれました。今回は協議の中でグループワークが予定されていたため、事前にグループ分けがなされ、座席が決まった形で始まりました。

前回の学校建設準備委員会で新設学校の学校制度を「義務教育学校」とすることが決定したことを受け、今回は新設学校の「施設構成案の考え方」を主題として、学年の区切りなどソフト面の考え方と、各室の考え方・屋外スペース等のハード面について、グループワークで話し合いました。それでは、第８回学校建設準備委員会の協議内容等について報告します。

「学年の区切り」について検討しました

施設構成案について話し合う前に、学年の区切りを検討しました。校舎施設の階層や昇降口の位置にも影響があるからです。また、義務教育9年間の学年の区切りを「小学校６年間」と「中学校３年間」とする「６・３制」が導入された戦後間もない頃と比べて、社会環境や子どもを取り巻く環境は大きく変化しました。義務教育期間の子どもたちの心身の発達の早期化、価値観などの変化は著しく、特に小学校から中学校への新しい環境に移行する段階でのいじめ・不登校が増加する、いわゆる「中１ギャップ」や小学校４～５年生段階での発達上の段差など、義務教育の学年区分や学校種間には、教育課程を含む接続のあり方に課題があると指摘されています。

そうしたことから、真鶴町教育委員会は「４・３・２制」の学年の区切りを提案しました。真鶴の課題と強みを踏まえて、９年間でそれらを解消するために指導上の重点を定め、小・中学校で共通理解のもとに取り組み、特に小・中学校段階において、意図的な移行期間を設けることによって、質の高い教育を実現していくことが目的です。主な意見は次の通りです。決定した学年の区切りについては、『広報真鶴（２月号）』でお知らせします。

＊頭を「４」で区切るのは、小４ビハインドの点から、そして自身の経験からも賛成。
＊児童生徒の学習面や生活面を考えると、４年生がポイントになるため、１～４年生で区切りをつけた方がよい。
＊中１ギャップは、９年間の一体的な教育や先生同士のつながりができれば解消できると思うが、義務教育学校としての変化や新しいチャレンジをどの段階に設定するかが課題。
＊小中双方の免許取得の課題や、教育の法制度を考えると、学年の区切りを明確に設ける必要はないのでは。
＊小学校３年生でリーダーシップを経験でき、小４～中１をひとまとまりとした「３・４・２制」の可能性もある。
＊今までの「６・３制」の中で、小学校段階で２回のリーダー経験ができるような「４・２・３制」の方が安定しないか。
＊子どもたちの成長や学びに関することであり、教員の意見を聞いたうえで、学年の区切りを決定していきたい。

グループワーク「施設構成案の考え方」

グループワークでは、これまでの学校建設準備委員会や教育を語り合う会、各種アンケートなどで出された意見や要望を踏まえてつくられた「各室の考え方と施設構成案」と、施設の構成や各室の配置の考え方や概念的な関係性を抽象的に図式化した「ダイアグラム」をもとに、学校施設の配置計画や各室の要望について議論し、アイデアを出し合いました。主な意見は次の通りです。

●施設整備全般
＊学年の区切りを超えた交流（タテ・ナナメの関係性）が取れるようなスペースや動線の工夫が必要。
＊拡張性を意識したスペースづくりをしていきたい。
＊人を惹きつけ、子どもが増えるような学校にしたい。

●教室
＊教科センター方式を採用した場合に、居心地のよいスペースを確保してほしい。
＊学年によって形状や雰囲気が変えられるとよい。

●図書館
＊ものづくりやアート等の諸室と一体となった図書館。
＊地域開放になる可能性を考慮し、拡張性を意識。

●コミュニティスペース
＊自治会やPTAの方々が使用できるスペース。
＊図書館やランチルームの近くに園児を受け入れ可能なスペースを設けたい。
＊未就学児や町民と交流するためのスペースや動線の工夫。

●ランチルーム
＊地域の人も利用可能なカフェのようなランチルーム。
＊災害時の食事の提供を想定したランチルーム。

●職員スペース
＊管理上、１階に設けるほうがよい。
＊フリーアドレスの採用、話し合えるスペース。

第10回準備委員会のお知らせ＊傍聴も大歓迎
日　時：1月10日(金)13:40～
会　場：町民センター2階　第2会議室
テーマ：「基本構想・基本計画(案)の検討」

委員会の議事録と資料（一部)はコチラから➡

～「一貫教育校実現に向けての保護者アンケートPart2」の集計結果報告～

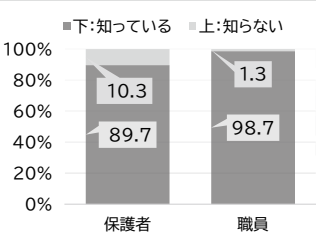
小中一貫教育校への理解をみんなで一歩ずつ！

集計結果の詳細はこちら➡

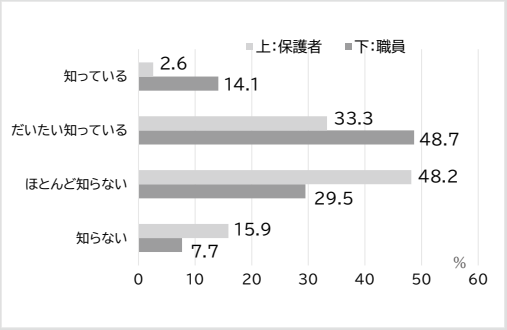
現在策定中の基本構想・基本計画の参考とするため、就園前のお子さんの保護者の方をはじめ、幼保小中の保護者・職員向けのアンケートを10月に実施しました。その集計結果の概要を報告します。

保護者の回収率が、昨年の62.8%から今回は69.8%に伸び、2030年4月開校予定の施設一体型小中一貫教育校（義務教育学校）への関心が、少しずつですが高まってきた様子が伺えます。ご協力、ありがとうございました。

問１　開校計画

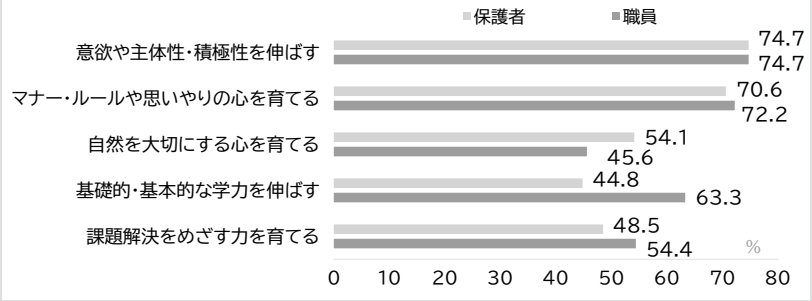


問２　一貫教育校の教育



広報や口コミを通じ、9割近い保護者が開校計画を「知っている」と答えています。しかし、一貫教育校でどのような教育が行われるのか、「ほとんど知らない・知らない」保護者の割合が6割以上を占め、今後様々な機会を捉えて、その内容を周知していく必要があります。

問３　小中一貫教育校で充実させるべき教育（上位５項目）

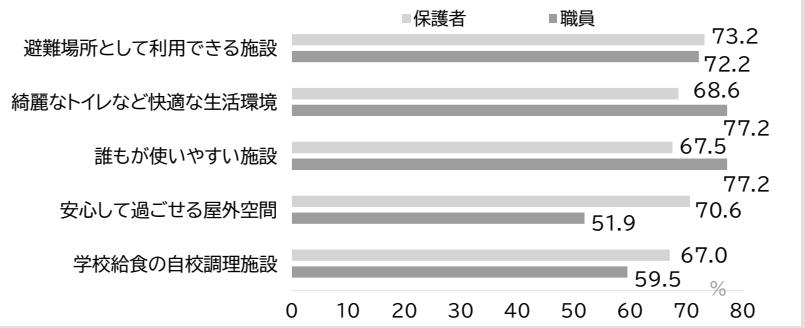


「学ぶ意欲や子どもの主体性・積極性を伸ばす教育」と「社会のマナー・ルールや思いやりの心を育てる教育」が、保護者、職員ともに70%を超えました。真鶴町の恵まれた自然や風土の中で、地域の方々との協働による体験活動をどう充実させていくのかが、これからの教育活動のポイントになりそうです。

●自由記述（一部抜粋）

[保護者]・年代に対応した教育活動を望みます。・学年の枠を超えた、習熟度による学習ができるように配慮していただきたい。・体験型、プロジェクト型の授業が増えたらよいと思います。
[職員]・自己決定をする力を伸ばす教育。・少人数の決まった仲間と過ごす子どもたちが、仲間の多様性、個性を認め合い、尊重し合える価値観を育む教育。・異学年交流を活かした教育活動。

問４　小中一貫教育校で充実させるべき環境等（上位５項目）



保護者から最も期待されている環境は、「防災・防犯設備が整い、地域の避難場所としても利用できる施設」、職員から最も期待されている環境は「快適な生活環境」と「誰もが使いやすい施設」でした。子どもや職員にとって安全・安心で、毎日を快適に過ごすことができる環境が求められています。なお、「地域コミュニティとして町民の活動や交流ができる空間」の充実を望む声は、全体で23.1%でした。

●自由記述（一部抜粋）

[保護者]・防犯面（地域に開くことも大切ですが）は、きちんとしてほしいです！・小中の垣根のみならず、教員⇔子ども、住民⇔学校といった垣根も払って対等に関われたら最先端だと思う。・電子機器は家の中で十分。機械に頼らず、自分の頭の中で考え行動できる子どもを育てていきたい。・部活動（中学生）と遊ぶ場が危なくないよう確保してほしい。
[職員]・校舎の周りの住宅に配慮し防音壁を。・豪華な設備や環境は必要なく、清潔でシンプルな施設が、結局は手入れ（掃除）がしやすく様々な使い方に応用できる。・児童・生徒の第2の居場所。

旧保健センターの名称募集

問 財務課 ☎内線３５２

旧保健センター

旧保健センター(真鶴1872-1)は、小田原保健所の所属機関として神奈川県により運営されてきましたが、現在は、真鶴町に譲渡され、神奈川県石材協同組合や城北自治会に一部貸付を行ってきました。昨年、今後に向け提案募集（町民サウンディング）を実施したところ、多くのご提案を頂いたことから新たな活用を図ることとしました。

2025年4月以降は準備が整い次第、当建物の1階部分に旧民俗資料館の収蔵品を移管し、(仮称)石の資料館として整備する予定です。また、2階部分については公民館や情報センターと同様の貸館施設として一般利用に供する予定です。

このため、新しく活用を図ることを機に、旧保健センターの新たな名称を公募することとしました。書式は自由ですので皆様ふるってご応募ください。

●**応募期限**：2025年2月10日(月)消印有効

●**応募方法**：インターネットもしくは郵送

・インターネット：右記の二次元コードからe-Kanagawa電子申請にて

・郵送：〒259-0202　真鶴町岩244-1真鶴町役場 財務課　まで

※お礼状を送付させていただきますので、氏名・住所・電話番号を付記してお送りください。

●**結果公表**：広報真鶴３月号、真鶴町ホームページにて発表

e-Kanagawa
申請フォーム

パブリックコメントの募集について

真鶴町では、こども計画等の策定に取り組んでいます。こども計画は、「こどもまんなか社会」の実現を目指して、真鶴町のこどもや若者が保護者や社会に支えられる中で健やかに成長したり、個性や多様性が尊重され、自分らしく生きていく環境を育んでいくために必要な施策を取りまとめます。また、子育て支援等に必要なサービスを定める「子ども・子育て支援事業計画」や「こども・若者計画」等、こどもに関わる計画を統合し、総合的に対策を推進していく予定です。町民等との意見交換会等を重ね、計画の案を策定しましたので、皆様からのご意見を募集します。

◇募集期間
1月20日(月)～2月7日(金)

◇閲覧方法
窓口またはホームページ

◇閲覧場所
・健康こども課
・町民センター
・情報センター

◇意見の提出方法
住所、氏名、連絡先(電話番号など)を記入のうえ、次のいずれかの方法でご提出ください。

①持参
健康こども課に提出

②郵送
〒259-0202
真鶴町岩244-1
健康こども課宛

③電子申請
e-Kanagawaの申請フォームからご送付ください。

真鶴町
ホームページ

■問い合わせ
健康こども課
☎内線２３３

確定申告に係る事務作業員募集

税務町民課では、1月20日から任用する確定申告に係る事務作業員を募集いたします。

◇業務内容
役場等における単純な事務補助・確定申告会場における受付事務等

◇勤務時間
9時～17時（実働7時間・休憩1時間）

◇勤務形態
2名によるシフト制（週2～3日）

◇報酬額 時給1318円

◇任用期間
2025年1月20日～2025年3月14日

◇任用予定者数 2名

◇応募方法
1月6日(月)までに履歴書を役場1階税務町民課へご提出ください。後日、面接試験を行います。

■問い合わせ
税務町民課☎内線251

真鶴町会計年度任用職員・任期付職員の募集

2025年4月1日から任用する会計年度任用職員・任期付職員を募集いたします。公共施設等で働いていただける皆さまのご応募を心よりお待ちしております。

◇募集職種等
事務員から施設受付まで多種です。募集職種等の一覧は、町ホームページか人事課窓口でご確認ください。

真鶴町
ホームページ

◇募集期間
1月6日(月)～1月31日(金)17時まで（必着）

◇任用期間
2025年4月1日～2026年3月31日（任期付職員は業務内容による）

◇報酬額
時間給1319円～（具体的な支給体系は職種・経験による）

◇応募方法
履歴書に必要事項を記載し、各課へ直接応募してください。所管課で選考・任用手続を行います。

■問い合わせ
人事課☎内線321

真鶴半島駅伝競走大会開催

第68回真鶴半島駅伝競走大会が1月12日(日)に、コースや計測方法をリニューアルして開催されます。前回大会から5年ぶりの開催となりますが、多くの中高生をはじめとする参加者が日頃の努力の成果を競い合う大会になることが期待されます。沿道での多数の声援をよろしくお願いいたします。

当日は、すべてのコース上において選手の安全確保のため、路上駐車はご遠慮ください。車両等での通行についてご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

◇日時 1月12日(日)
8時～開会式

一般実業団、高校男子の部
・出発 8時30分
・コース
お林展望公園～ひなづる幼稚園～ローソン～消防分署～高橋水産（中継所）～一方通行入口～お林展望公園

一般女子、中学生(男女)の部
・出発 8時55分
・コース
お林展望公園～ひなづる幼稚園～ローソン～消防分署～高橋水産（中継所）～一方通行入口～お林展望公園

一緒に駅伝大会を盛り上げていきましょう！

■問い合わせ
教育課☎内線438

新春囲碁大会開催のお知らせ

新春恒例の囲碁大会を開催します。囲碁を楽しむ皆さんの親睦を深めましょう。

段・級位の近い人同士のグループで、順位を競う対局をします。また、段・級位に関係なくお互いに囲碁の勉強が出来るような対局もします。

◇日時(予定)
1月18日(土)
9時30分～15時30分

◇会場
町民センター 1階
集会娯楽室・老人図書室

◇対象
町内在住・在勤の方

◇参加費
昼食代(当日集金)

◇申込方法
教育課へ電話または窓口で直接申し込み

◇申込期間
1月7日(火)～1月10日(金)

■申し込み・問い合わせ
教育課☎内線441

2025年真鶴町二十歳の集いを開催します

新たに二十歳になられる皆さんおめでとうございます。

町では、二十歳の門出をお祝いし、二十歳の集いを開催します。

対象者は、２００４年４月２日から２００５年４月１日までに生まれた方で、今年も多くの二十歳の方が真鶴町に誕生します。これから未来に向けての夢や懐かしい思い出などを語り合いましょう。多くの皆さんの出席をお待ちしております。

※通勤・通学などにより町外に転出している方で、出席を希望される場合も参加いただけます。ご希望の場合は問い合わせください。

※式典当日は、「案内状」をお持ちください。案内状は12月中旬に発送しています。

◇日時
1月13日(月) 成人の日
受付　10時～
開式　10時30分

◇会場
町民センター　3階
講義室・講堂

◇その他
・お車でのご来場はご遠慮ください。
・会場への酒類の持ち込みは禁止いたします。
・会場への入館は、二十歳の集い対象者および関係者のみとさせていただきます。保護者などの入館はご遠慮いただきますので、ご了承ください。

■問い合わせ
教育課☎内線４３６

真鶴町消防出初式を開催します

火災発生時には、命がけで消防活動をする消防団員も、日々の厳しい訓練を積み重ねることにより、町民の生命・財産を守ることができます。

出初式では、消防活動に長年貢献されている団員を表彰し、式典終了後には、真鶴中学校グラウンドにおいて第1分団団員による消防操法演技を披露します。

地域の安全・安心を守る消防団員の雄姿をぜひご覧ください。

◇日時
1月16日(木)

【式典】
・時間　10時～
・会場
真鶴町立体育館

【操法演技】
・時間　11時～(予定)
・会場
真鶴中学校グラウンド

※悪天候の場合は、一部行事を省略いたします。

■問い合わせ
総務防災課☎内線３２３

まなっこひろばおたんじょうびかい

子育てサロン「まなっこひろば」では、就学前のお子さんを対象に「おたんじょうびかい」を開催します。みんなでお祝いしましょう。

◇日時
1月29日(水)
10時～11時

◇会場
町民センター　2階
第3会議室

◇内容
手遊び、エプロンシアター等

◇申込方法
健康こども課へ事前に申し込み

◇その他
手形足形プレゼント
(対象は、就学前12月、1月生まれのお子さん)

■申し込み・問い合わせ
健康こども課
☎内線２３１

真鶴町子育て学級 第6回

頭で考えるよりも、からだを動かそう！五感をつかってからだと心で楽しむリズムあそびです。

オリジナルの「いきものロコモ体操」もあります。親子で充実した時間をお過ごしください。

◇日時
2月2日(日)10時～11時

◇会場
町民センター　3階
講堂

◇講師
ＰＡＵＬ ＳＴＡＲ ＭＵＳＩＣ合同会社
ＫＡＳＵＭＩ 氏

◇対象
真鶴在住のお子さまとその保護者

◇申込方法
(1)教育委員会で申し込む
(2)町内幼稚園、保育園を通して申し込む

◇申込締切　1月16日(木)

■申し込み・問い合わせ
教育課☎内線４３８

真鶴町学校建設準備委員会開催のお知らせ

◇日時
1月10日㈮13時40分～

◇場所
町民センター　2階
第2会議室

※傍聴を希望される方は、前日までに問い合わせ先までご連絡ください。

■問い合わせ
教育課
☎内線434・437

「特定・後期高齢者健康診査」未受診の皆さまへ

2024年度の「特定・後期高齢者健康診査」は2025年2月28日まで受診できます。

真鶴町国民健康保険に加入している40～74歳までの方および後期高齢者医療保険に加入している方が対象です。まだ受診されていない方は、実施医療機関で2025年2月28日までに受診してください。

◇実施日時
9時～11時／13時30分～15時(月～金)

◇実施医療機関
真鶴町国民健康保険診療所

◇申込方法
診療所へ電話または直接お申し込みください。

◇申込受付時間
8時30分～11時30分、13時30分～16時30分
(月～土曜日、ただし、土曜日は午前中のみ)

◇持ち物
受診券／問診票／受診者の国民健康保険被保険者証、後期高齢者医療被保険者証、保険証利用の登録済のマイナンバーカード、資格確認書のいずれか

■申し込み・問い合わせ
・真鶴町国民健康保険診療所
☎0465・68・2191
・健康こども課
☎内線227

「骨密度測定」を受けましょう

真鶴町国民健康保険に加入している40から74歳までの方を対象に骨密度測定を行います。ご自分の骨量を知り、骨粗しょう症を予防しましょう。

◇対象者
40から74歳までの真鶴町国民健康保険加入者(2023年度に「骨密度測定」を受けた方や骨粗しょう症の治療を受けている方は除く)

◇実施日時
2月5日㈬～3月26日㈬までの毎週水曜日
14時から16時

◇実施場所
真鶴町国民健康保険診療所

◇申込方法　事前予約制
1月14日㈫以降に、健康こども課へ電話にてお申し込みください。

※診療所では予約できませんので、ご注意ください。

◇持ち物
受診者の国民健康保険被保険者証、保険証利用登録済のマイナンバーカード、資格確認証のいずれか

◇検査内容
診療所医師による個別診察／骨密度測定／結果返却

◇費用　無料

■申し込み・問い合わせ
健康こども課
☎内線227

中小企業設備資金利子補給金

町では、中小企業者の皆さんが設備投資のために金融機関等から借り入れた資金に係る利子の一部について助成しています。詳しくは産業観光課へお問い合わせください。

◇要件
次のすべてに該当
①中小企業者または協同組合等であること
②町内で1年以上継続して事業所を有し、事業を現に営んでいること
③町税等に滞納がないこと
※民間金融機関の融資による実質無利子・無担保融資などを既に活用し、年内に支払った利子の全額について補給を受ける場合には、本制度の対象外となるためご了承ください。

◇申込先
真鶴町商工会
☎0465・68・0033

◇申込期限
1月24日㈮

◇利子補給額
2024年1月1日から12月31日までの間に支払った利子の30％以内(限度額は、1企業につき10万円。事業転換資金等によるときは15万円)

■問い合わせ
産業観光課☎内線332

行政書士の無料相談会

公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター小田原西地区による無料相談会が開催されます。専門の相談員が無料で相談をお受けします。

◇日時 1月25日(土) 13時～15時
◇会場 町民センター2階 第3会議室
◇相談内容 成年後見、相続、遺言等
◇費用 無料
◇申し込み 不要
■問い合わせ 保険福祉課☎内線235

中川一政美術館講演会

中川一政美術館講演会「春陽会からみる中川一政と木村荘八」を開催します。

◇日時 2月15日(土) 13時30分～15時
◇会場 町民センター3階 講義室
◇講師 田中 晴子 氏（東京ステーションギャラリー学芸室長）
◇定員 50名（申込制、先着順）
◇参加費 無料
◇申込方法 電話もしくは美術館ホームページの問い合わせフォーム、美術館受付でも申込可
◇申込期間 1月6日(月)から（定員に達し次第締切）
■申し込み・問い合わせ 中川一政美術館 ☎0465・68・1128

湯河原町・真鶴町男女共同参画講演会

あらゆる分野において女性が活躍し続ける社会の実現の推進を目的に、男女共同参画講演会を実施します。

今回は、社会福祉法人「神奈川県民生福祉協会」理事等を務める栗原ちゆき氏を講師にお迎えし、令和6年4月に法律が施行された「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」について、女性を取り巻く環境の変化や、困難な問題を抱える女性はどこへ助けを求めればよいかなどについてをわかりやすく解説していただきます。

◇日時 2月9日(日)14時～16時（開場：13時30分）
◇会場 湯河原町防災コミュニティセンター2階205・206会議室
※オンライン配信も行います。
◇講師 社会福祉士 栗原 ちゆき 氏（社会福祉法人「神奈川県民生福祉協会」理事等）
◇定員 50名（先着順）
◇参加費 無料
◇申込方法 2月6日(木)17時までに参加方法、住所、電話番号、メールアドレス（オンラインでの参加者のみ）、氏名、年代、性別を電子申請、電話、郵送、直接のいずれかで真鶴町政策推進課へ
■問い合わせ 政策推進課 ☎内線313

学芸員（歴史学）募集のお知らせ

◇募集職種・人員 学芸員（歴史学） 若干名
◇採用時期 2025年4月1日（既卒の方は2024年度中の採用の可能性もあります。）
◇応募資格 平成元年4月2日以降に生まれた方で学芸員資格（歴史学）を有する方。学校教育法による大学（短期大学を除く）において、歴史学の専門知識を有する方。
◇試験日程・場所 2月7日(金)または8日(土) 真鶴町民センター
◇応募方法 受付期間12月16日(月)～1月24日(金)までの間に提出書類を持参または郵送にて提出
※提出書類等の詳細は町ホームページをご確認ください。
■問い合わせ 教育課☎内線441

教育委員会委員の再任

第4回真鶴町議会定例会において、教育委員・瀧本 朝光 氏の再任が同意され、11月25日に教育委員に再任されました。

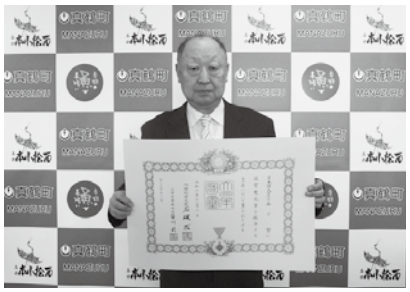
瀧本（たきもと） 朝光（ともみつ） 氏

■問い合わせ 教育課☎内線434

叙勲 受章おめでとうございます

元真鶴町消防団団長の森下 賢 氏が消防の功績に対し、瑞宝双光章を11月13日に受章されました。

森下氏は、１９８１年12月26日から２０２２年３月31日までの40年以上の永きにわたり消防人としての職に奉じ、職責遂行に邁進し、幾多の災害に対し、常に第一線に立って奮闘し、災害の防止、被害の軽減に尽くした功績により受章されました。



■問い合わせ
総務防災課☎内線３２３

ご寄附のお礼

教育事業へのご寄附

11月７日、土肥野 浩之様より真鶴町の教育の発展に対して１００万円のご寄附をいただきました。

真鶴町の教育の発展に有効活用させていただきます。ありがとうございました。

■問い合わせ
財務課☎内線３５２
教育課☎内線４３４

「お林保全基金」へのご寄附

11月21日、真鶴町商工会青年部より、「お林保全基金」へ寄附をいただきました。

皆様に親しまれている「お林」を守るため大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

■問い合わせ
産業観光課☎内線３３３

四季彩のまち ゆがわら農林水産まつり

みかんをはじめ、キウイフルーツ、レモン、中晩柑（湘南ゴールド、ネーブル、不知火等）、野菜などの農産物を表彰する共進会を開催し、出品された農産物の展示販売のほか、農協女性部や福浦漁協組合などの地場商品の販売、キッチンカー、それいけ！アンパンマンのふわふわ（バルーン遊具）もやってきます。

岩ばやし、湯河原中学校吹奏楽部の演奏も披露されます。

◇日時 １月25日㈯
９時～15時（雨天決行）

◇場所
湯河原町民体育館および町民体育館駐車場

■問い合わせ
農林水産まつり実行委員会（湯河原町農林水産課）
☎０４６５・６３・２１１１（内線７３３・７３４）

不登校相談会開催のお知らせ

教育委員会とフリースクール等が連携・協働し、不登校で悩む児童・生徒や保護者等を対象に相談会を行い、一人ひとりの社会的自立や学校生活の再開に向けた支援を行います。

◇日時 １月25日㈯
13時～16時30分
（受付12時30分～16時）

◇会場
神奈川県立総合教育センター

◇内容
不登校経験者や保護者による座談会、フリースクール等活動紹介、個別相談会 等

◇主催
神奈川県学校・フリースクール等連携協議会、神奈川県教育委員会

◇その他
参加費無料、申込不要。

■問い合わせ
神奈川県教育委員会
教育局支援部
子ども教育支援課
☎０４５・２１０・８２９２（直通）

20歳になる皆さんへ 国民年金加入のお知らせ

国民年金は、老後の暮らしをはじめ、病気やけがで障害が残ったとき、一家の働き手が亡くなったときに、皆で暮らしを支え合うという考え方で作られた仕組みです。

20歳以上60歳未満の方は加入することが義務付けられており、20歳になると日本年金機構から国民年金加入のお知らせが届きます。

国民年金のポイント

▼将来の大きな支えになります！

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

▼老後のためだけのものではありません！

国民年金は、年をとったときの老齢年金のほか、病気やけがで障害が残ったときに受け取れる障害年金、加入者が死亡した場合に、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れる遺族年金があります。

国民年金保険料のお支払い

▼「国民年金の保険料」

国民年金第1号被保険者及び任意加入被保険者の1カ月当たりの保険料は16，980円です（令和6年度）。これらの保険料に加えて、毎月400円の保険料を納めることにより、将来の年金額を多く受け取れる制度があります（付加年金）。

▼「前納割引制度」があります！

保険料をまとめて前払い（前納）すると、割引が適用されるのでおトクです。

▼口座振替・クレジットカードでのお支払い

口座振替を利用すると、金融機関等に行く手間と時間が省け、納め忘れも防ぐことができます。さらに、「早割（当月未納付）」や「前納」で納めると、保険料が割引されます。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

▼「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、世帯主の所得にかかわらず国民年金保険料の納付が猶予されます。対象となる学生は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、特別支援学校専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

▼「納付猶予制度」

20歳から50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度です。また、所得が少ない場合や失業した場合などに、保険料の全額、もしくは一部（4分の1、半額、4分の3）が免除になる「免除制度」もあります。

国民年金のご相談、お手続きについては、年金事務所までお問い合わせください。

■問い合わせ

・税務町民課
☎内線242・244
・小田原年金事務所
☎0465・22・1391
・ねんきんダイヤル
☎0570・05・1165

小田原保健福祉事務所の相談と検査

◇エイズ相談・検査
1月15日(水)9時～11時

◇骨髄ドナー登録
2月4日(火)11時受付

◇医師による精神保健福祉相談
1月9日(木)、21日(火)、28日(火)
13時30分～16時30分

◇医師による認知症相談
1月15日(水)
13時30分～16時30分

◇療育歯科相談
1月23日(木)
9時～15時30分

■申し込み・問い合わせ

神奈川県小田原保健福祉事務所
☎0465・32・8000
・療育歯科相談
（内線3238）
・その他の相談と検査
（内線3248）
前日までに電話で申し込みをしてください。
骨髄ドナー登録は前日16時までに申し込み。

博物館だより

今回は今年から本格的に始まった真鶴の海の調査研究活動について紹介します。

真鶴半島は、国内でも有数の豊かな海である相模湾に面しており、三ツ石海岸をはじめとする広く平らな磯から陸地のすぐそばに広がる深海にかけて多種多様な海洋生物が生息しています。

あまたいる真鶴の海の生物の中でも、私たちが特に注目しているのが「サンゴ」です。サンゴと聞くと、沖縄などの暖かい海をイメージするかと思いますが、実は近年の調査で真鶴の海ではサンゴが増えてきており、一部では大規模に群生し、まるでサンゴ礁のような状態になっていることが明らかとなりました。更に調べを進めると、真鶴より北側にはサンゴの大規模な群生地の記録がなかったことから、暫定ではありますが真鶴の海が日本で最も北に位置するサンゴ群集の生息地であることがわかりました。本来、暖かい海に生息しているはずのサンゴが真鶴で増えている主な要因としては、地球温暖化による海水温の上昇が考えられます。

年々海水温は上昇しており、それに伴いサンゴをはじめ、多く南の海の生物が生息域を北へ広げています。

暖かい海を代表する生物であるサンゴの最北の群生地があるということは、真鶴が海の環境変化の最前線であるということです。

真鶴の海の現状を明らかにすることは、町の自然の記録を後世に残すといった目的だけにとどまらず、今後、海洋全体の環境の変化を予測したり、水産業・レジャー・教育等、人が海を持続的に利用していくために非常に重要な情報となります。

この調査研究は、町内にある横浜国立大学臨海環境センター、NPO法人ディスカバーブルーと連携し、真鶴町漁業協同組合や近隣のダイビングショップのご協力も得ながら実施しています。

文：遠藤貝類博物館学芸員　栢沼

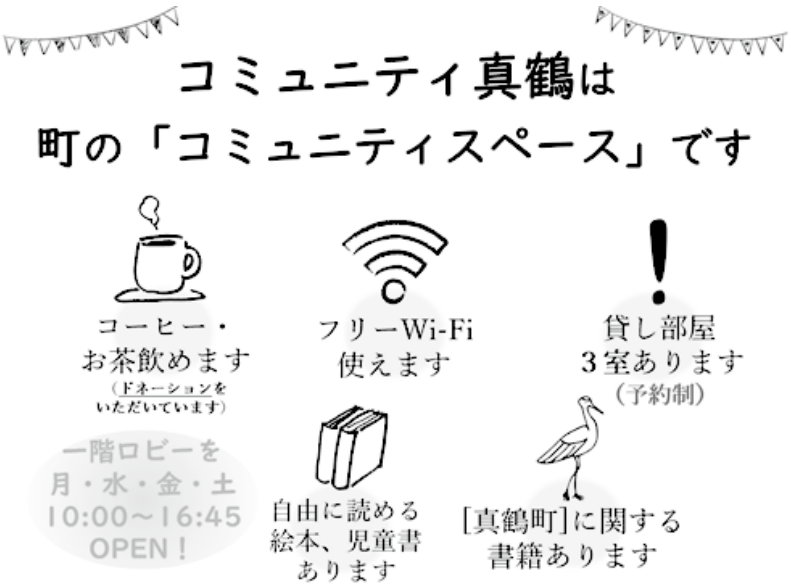
真鶴の海に生えるサンゴ

サンゴ調査の様子

「コミュニティ真鶴」からのお知らせ

『コミュニティ真鶴』は10月1日より、一般社団法人真鶴未来塾〈まちこ〉が指定管理者として建物の管理と運営をおこなっています。

当施設内や中庭等の管理に協力してくださるサポーターの方を募集しています。
詳しくはお問い合わせください!!



お問い合わせ・お部屋の予約はこちらまで！

コミュニティ真鶴 受付☎ 0465-68-0789
（受付オープン日時：月・水・金・土曜日10時～17時）※年末年始休
mail: info@manazurumirai.jp　（一般社団法人真鶴未来塾）

料金表など詳細は、HPからもご確認いただけます！！

みんなの情報たまて箱
タウンボックス

観光ガイドと歩く旅

現在開催中の『駅からハイキング』はもう参加されましたか？今年は「美の基準」をテーマに背戸道をめぐるコースです。真鶴町の観光ガイドの話を聞きながら青い海と深い緑に恵まれた美しい港町に残る背戸道で真鶴の美を見つけてみませんか？

詳しい内容は観光協会（里海ベース）までお問い合わせください。

◇日時
1月25日㈯、2月22日㈯、3月22日㈯
9時30分～14時ごろ
※天候不順の場合は中止となります。

◇集合場所
真鶴駅

◇参加費
500円／1人
（保険料とドリンク代含む）

◇定員
各回20名
（定員になり次第受付終了）

◇申込期間
各開催日の1週間前まで

◇持ち物
お弁当
（注文を承ることも可能です。申し込み時にお伝えください。別途500円）

■申し込み・問い合わせ
真鶴町観光協会
☎0465・68・2543
（受付時間10時～15時）

船員募集！真鶴の海で一緒に働きませんか

真鶴町漁業協同組合では、船員(正社員)を募集しています。「海の仕事がしたい！」「漁師になりたい！」など熱意がある方、歓迎します！

真鶴町漁業協同組合の所属船なので、福利厚生が充実しています。また、面接後には体験乗船があるので、安心！資格・要件内容についての質問等もお気軽にお問い合わせください。

◇募集要項
沖網漁場従業員
（正社員）＊若干名

◇勤務地
真鶴地先

◇所属部門
真鶴町漁業協同組合
漁業自営部

◇勤務内容
定置網の漁獲作業および漁船清掃・漁網、漁具メンテナンス作業

◇勤務日
当組合操業カレンダーによる

◇勤務時間
2時～12時
（休憩1～2時間あり）

◇給与
20万円～（手当等含む）

◇制度
昇給・退職金制度あり
＊当組合諸規定による

◇年齢
18歳～40歳

◇福利厚生
雇用保険・厚生年金・健康保険完備

■問い合わせ
真鶴町漁業協同組合
☎0465・68・5511
FAX0465・68・5514
（担当：北村・星野）

真鶴歌声の会

ピアノとギターの生伴奏で、唱歌や歌謡曲などを元気に歌いましょう。

◇日時
1月30日㈭
10時～11時30分

◇受付
9時40分～

◇場所
町民センター3階
講義室

◇会費　500円

■申し込み・問い合わせ
事前予約制・お電話で
真鶴歌声の会
☎080・1138・5317 ミヤザワまで

メレまなづる

みんなで発声練習～やさしい童謡～新しい歌などを楽しく歌いましょう。

◇日時
1月19日㈰
10時30分～11時30分
月1回 毎月第3日曜日

◇場所
情報センター
1階　映像ホール

◇対象
小さな子どもからシニアまでどなたでも。

◇参加費　無料

■問い合わせ
グーテ・ムジーク
gute_0323@yahoo.co.jp

知ろう！遊ぼう！真鶴かるた

新春恒例、昨年に続く2回目の開催です。真鶴町の歴史・文化・名所・産業・特産等を詠んだ「真鶴かるた」。その中に「美の基準」に関する札もあります。制作までのお話を聞いたり、かるたの文章や絵を楽しむ時間を取りながら、かるた遊びをします。

◇**日時**　1月18日(土)10時～12時（9時45分～受付）希望者は12時～13時ランチ懇親会

◇**場所**　コミュニティ真鶴2階

◇**定員**　25名（先着順）

◇**参加費**　大人500円（茶菓付き）18歳以下無料　お弁当希望者は追加で大人千円、小学生以下700円

◇**主催**　真鶴「美の基準」を考える会

◇**協力**　真鶴町観光協会

■**申し込み・問い合わせ**　QRコードから

第25回真鶴空き家勉強会

◇**テーマ**　**「空き家勉強会の2年間総集編」**

ほぼ月1回開催してきた本会、おかげさまで25回目を迎えます。これまで扱ってきたテーマを振返り、復習します。同時に今後学びたいテーマも皆さんと一緒に考えます。どなたでも、お気軽にご参加ください。

◇**日時**　1月25日(土)10時～12時

◇**場所**　コミュニティ真鶴2階会議室

◇**司会進行**　真鶴空き家勉強会チーム

◇**参加費**　500円　お茶付き

◇**申し込み**　不要

◇**主催**　真鶴空き家勉強会チーム（有志団体）

■**問い合わせ**

☎090・2631・9418（藤井）

まなづる こども・おとなラボ

環境、エネルギーについて一緒に考えてみませんか？

◆**土と微生物のお話会　野菜の試食付き**

◇**日時**　1月11日(土)10時～14時

◇**場所**　コミュニティ真鶴2階

◇**協力**　ぽんぽこファーム　中村 隆一さん

◇**参加費**　1000円

◆**電力自給ワークショップ**

◇**日時**　1月19日(日)9時～15時

◇**場所**　コミュニティ真鶴2階

◇**協力**　循環ワークス　山本電力

◇**参加費**　2500円

■**定員**　各15名

■**申し込み・問い合わせ**　（一社）真鶴未来塾

☎0465・68・0789（月・水・金・土10時～17時）

machiko@manazurumirai.jp

1月のおもな行事

日　時	イベント	問い合わせ先	
1月6日(月)	賀詞交換会	総務防災課	☎内線321
1月11日(土)	岩海岸どんど焼き	岩海岸どんど焼き実行委員会（※1）	
1月12日(日)	真鶴半島駅伝競走大会	教育課	☎内線438
1月13日(月)	二十歳の集い	教育課	☎内線436
1月16日(木)	消防出初式	総務防災課	☎内線323
1月18日(土)	新春囲碁大会	教育課	☎内線441
1月26日(日)	真鶴なぶら市	真鶴なぶら市実行委員会（※2）	

※1　主催は「岩海岸どんど焼き実行委員会」（問い合わせ：加藤　好一　☎090-1809-3084）

※2　主催は「真鶴なぶら市実行委員会」（問い合わせ：info@naburaichi.com）

第13回 やさしい日本語

「日本での新年の迎え方」

外国人(がいこくじん) に向(む)けた わかりやすい 日本語(にほんご) のページです。やさしい 日本語(にほんご)で いろいろな情報(じょうほう) をおつたえします。

お正月(しょうがつ)は 日本(にほん)の 大切(たいせつ)な イベントです。お正月(しょうがつ) は ゆっくりと 過(す)ごし、家族(かぞく) と 一緒(いっしょ) に 新年(しんねん) を 祝(いわ)い ます。お正月(しょうがつ)には「あけましておめでとう」とあいさつします。
日本(にほん)の 多(おお)くの会社(かいしゃ) では 年末(ねんまつ) から 1週間(しゅうかん) 位(くらい) 休(やす)みます。故郷(ふるさと) に 戻(もど)って 家族(かぞく)と 新年(しんねん) を 迎(むか)えます。

新年(しんねん) を 迎(むか)える 準備(じゅんび) として このような こと を します。
・家(いえ) の 中(なか) の 片付(かたづ)け や 大掃除(おおそうじ) を します。
・年賀状(ねんがじょう) を 送(おく)ります。
・おせち料理(りょうり) を 用意(よういい) したり お餅(もち)つき を したりします。
・お正月(しょうがつ)飾(かざ)りを 玄関(げんかん)などに 飾(かざ)ります。

また 12月(がつ)31日(にち) を 大晦日(おおみそか) と 呼(よ)び ます。大晦日(おおみそか) の 夜(よる)は 家(いえ)で 伝統的(でんとうてき) な テレビ番組(ばんぐみ) を 見(み)たり します。 夜(よる) には 年越(としこ)しそば を 食(た)べます。
寺(てら)では 除夜(じょや)の鐘(かね) が 鳴(な)らされます。神社(じんじゃ)では 太鼓(たいこ) の 音(おと) が 鳴(な)らされます。鐘(かね) や 太鼓(たいこ) の 音(おと) が 新年(しんねん) を 知(し)らせ ます。
自分(じぶん)で 選(えら)んだ 寺(てら) や 神社(じんじゃ) を 訪(おとず)れ ます。新年(しんねん) の 幸運(こううん)・繁栄(はんえい)・健康(けんこう) を 祈(いの)ります。これを 初詣(はつもうで) と いいます。
1月(がつ)1日(ついたち) の 朝(あさ) に 初日(はつひ)の出(で) を 多(おお)く の 人(ひと) が 見(み)ます。
そして 一年(いちねん)の 幸(しあわ)せ を 祈(いの)ります。

子(こ)ども は お年玉(としだま) という 封筒(ふうとう) に 入(はい)った お金(かね) を 大人(おとな) から もらいます。

1月(がつ)7日(なのか) には 七草粥(ななくさがゆ) を食(た)べ ます。七草粥(ななくさがゆ) を 食(た)べると 1年間(ねんかん) を 元気(げんき) に 過(す)ごせる と 言(い)われて います。

【翻訳】まなづる国際交流協会

旬の食材を食べよう！「白菜」

管理栄養士の健康レシピ

健康こども課 ☎内線227

白菜の旬は11月～2月で、この時期は甘みが増しておいしくなります。白菜は水分が多く栄養価が低めの野菜だと思われがちですが、ビタミンやミネラルが豊富に含まれています。
今回はレンジで簡単にできる副菜のご紹介です。桜えびのうまみで、少ない調味料でもおいしくいただけます。

「白菜と桜えびの煮びたし」

◆材料　2人分

白菜	200g
桜えび(乾燥)	大さじ2
ごま油	小さじ1
めんつゆ(3倍濃縮)	小さじ1
おろししょうが	少々

1人分72kcal 塩分0.5g 野菜量100g

作り方

1. 白菜は幅1cm程度に切る。
2. 耐熱皿に白菜、桜えびを入れ、ごま油、めんつゆを回しかけ、しょうがをのせる。
3. ふんわりラップをし、600wの電子レンジで4分加熱する。
4. やけどに注意しながらラップを外し、全体を軽く混ぜ合わせて出来上がり。

Point!!

●白菜の栄養

ビタミンC：体の抵抗力を高めて風邪予防に役立ちます。
ビタミンK：止血したり骨を丈夫にする働きがあります。
カリウム：ナトリウムの排泄を促進して高血圧を防ぐ働きがあります。
葉酸：ビタミンB12とともに赤血球を作るので、「造血のビタミン」といわれています。

＜生活習慣病予防＞

白菜は95%が水分で、野菜の中でも水分含有量が多く、またエネルギーが100gあたり14kcalときわめて低カロリーな野菜です。食物繊維が多く含まれており、便秘予防、高脂血症や糖尿病の予防に役立ちます。さらに、血圧を上昇させるナトリウムを体外へと排泄するカリウムが豊富です。

＜がん予防＞

白菜はアブラナ科の野菜で、ブロッコリーや大根、ワサビなどの仲間です。アブラナ科の野菜に含まれているグルコシノレートという辛み成分は、加熱しても分解されず、体内に取り込まれると、肝臓に入り、解毒作用を活性化してがんを予防する働きがあります。

2024年５月１日オープンしました
ご入居者募集

あなたらしく、安心して暮らせる場所をご用意しております。

Webサイトはこちら

HOME TOWN FLAG SPONSOR 2024-25 SEASON
バスケットボールＢリーグ「横浜ビー・コルセアーズ」のフラッグスポンサーです

施設見学 随時受付中
10:00～16:00
予約制
個別対応

グループホーム（入居定員 18 名）
花物語まなづる
〒259-0202 足柄下郡真鶴町岩779-4

月額利用料	125,000円
家賃・管理費・食材費・水道光熱費　込み	

●敷金210,000円は、退居時に精算いたします。●介護用品、医療費、通院介助費、その他個人に関わる費用は別途負担となります。●介護保険料の自己負担金は所得によって異なります。介護保険サービス料の１割、２割又は３割の負担になります。（要介護度別）

●交通のご案内
JR東海道本線■真鶴駅より徒歩21分
◎バスをご利用の場合
JR東海道本線■真鶴駅・真鶴町コミュニティバス
岩線「山まわり」「まちなかまわり」→「すこや家前」下車徒歩1分

◎施設見学のご予約・ご入居や介護に関するご相談は
☎0465-68-1887
URL;https://jala.co.jp
MAIL;manazuru@jala.co.jp

JALA 安全・安心・清潔をベースに笑顔のある生活のご提供
株式会社 日本アメニティライフ協会
〒227-0047 神奈川県横浜市青葉区みたけ台5-10
JALA介護 検索　Facebook　@jalakaigo

スタッフ募集
日本アメニティライフ協会　横浜本社求人担当（9:00~19:00）
☎045-530-5211

花物語で働く３つのメリット
①充実した社内研修
②資格取得支援制度
③キャリアアップ支援制度

詳しくはこちら

◆吉浜コース　　2025年1月（４B料金）　セルフ料金

ゲスト	地元	一般
平日	7,650円	10,200円
土曜日	13,550円	16,500円
日・祝日	13,050円	16,000円

キャディ付の場合は、4,290円増（4名様でご利用の場合）となります。
受付時、町民利用証をご提示ください。

一般社団法人　湯河原カンツリー倶楽部
TEL　0465(62)2551　FAX　0465(63)3282

内科・老年内科・呼吸器・アレルギー・心療内科
土曜）午後３時まで受診可
浜辺の診療所

	月	火	水	木	金	土
午前8:45～12:00	○	○	○	休	○	○
午後2:00～6:00	○	○	○	休	○	15時まで

0465-64-1600
湯河原町吉浜120-5
国道135号線沿い

小田原百貨店　真鶴店
恵方巻ご予約受付中！
11日（土）18日（土）25日（土）優待５倍デー
定休日：１月１日
営業時間：午前９時から午後８時まで　※変更の場合あり
真鶴町真鶴２９４-３　　０４６５-６９-１８８８

ミモザ MIMOSA 介護のこと、お任せください！
ミモザ白寿庵真鶴
・家具付高齢者住宅
・小規模多機能型居宅介護
・デイサービス
〒259-0201　真鶴町真鶴 1819-1 真鶴駅目の前
お問合せはコチラ　☎0465-42-9121

磯の味　うに清スタッフ募集
勤務内容：・厨房係（洗い場ほか）
・お座敷係
学生さん～70歳くらいまでOK！男性も大歓迎！
勤務時間：午前９時～午後５時
※応相談（平日または土日だけでも勤務可能）
時　　給：平日1,162円　土日・祝日1,440円
問い合わせ：☎０４６５-６８-１２７６（真鶴町真鶴１１６１－７）

全国古書籍商組合連合会加盟
古本屋　真鶴 観魚堂
読まなくなった本や雑誌等、
少しでも出張買い取りします！
レコード、CD、DVD、古写真、観光土産の絵葉書や
雑貨なども歓迎！処分する前にご相談下さい。
真鶴１８９３－２１　加藤
電話　０９０-９６７９-１７８２

広告募集
広報に広告を掲載しませんか？
施設・店舗に関する情報やスタッフ募集など、掲載内容については町役場までお気軽にご相談ください！
詳細は、役場町長室へ
☎内線３１４

相続・遺言・成年後見等
コスモス成年後見サポートセンター会員
望月秀子行政書士事務所
☎・Fax0465-68-5340
携帯電話 090-9835-5631

文芸

<真鶴短歌会>

久々の試技の太刀音澄みわたりコロナ明けなる感ひを晴らして　神田眞三

けふもまた海を見るなく過ごししと夜更けに思ふパソコン閉ぢて　加藤　龍

傷あとの残るいちやうの雨に濡れ誰もをるなき道が続けり　青木智子

抗へど正確に時は流れゆき夫の背うすし霜月なかば　新田禎子

広告の裏へ薔薇の字を書けといふ大学の孫ほくそ笑みつつ　湯川律子

転び容くなりたるわれか庭先に出でむとはして老の骨折　川崎善子

義姉の死を告げくる電話に泣きゐつつわれはいばりの数を記せり　田所仙子

庭に干す籾のにほひと手触りのよみがへりたり秋の日ざしに　中村みほ子

背丈ほどの畑の雑草切り倒す猛暑に耐へたるみかん寡なし　竹林初江

あれそれと出でこぬことば多くなりわれの脳の引き出しも錆ぶ　清海テイ子

いくばくの達成とす久びさの会にひた対く眼かとみれば　温井松代

<真鶴町俳句協会>

ざつくりと爆ぜしざくろや犬の牙　直　美

冬灯掠れし文字を擦りけり　都　作

新米喰む子等の頬つぺの紅の色　千恵子

旨かりし年に一度の零余子飯　珠　絵

文化祭小さな町の博物館　英　一

丸窓の庭の隅々散るもみぢ　せつ子

あり合わせの切手貼りつけ冬に入る　園　子

浜風の磨きあげしか烏瓜　桂　子

〈投　稿〉

とりどりの彩と音をも文化祭　保　夫

九十六母はうつろな零余子かな　翠　明

名曲のチャイム短かし冬ゆうべ　圭

十数年ぶり実った柿に福祈る　灯

図書館だより

《一般書》

■家計と世界情勢の関係がまるわかり！暮らしと物価の地政学　小山 堅/総監修, 古橋 元, 山田 周平/部分監修

■米ビジネス　芦垣 裕/著

■ぶらり謎解き　浮世絵さんぽ　牧野 健太郎/著

■見て楽しむ江戸時代の暮らしと文化の絵事典　安藤 優一郎/著

■地獄の解剖図鑑　大角 修/著, 地人館/編集・構成, ほしのちなみ/イラスト

《児童書》

■ウォーリーをさがせ！スピードバトル　マーティン・ハンドフォード/作絵, 増田 沙奈/訳

■ノラネコぐんだん　ピザをやく　工藤 ノリコ/著

■ずかん路線バス大全　加藤 佳一/著

■はたらくくるまたちのはたけしごと　シェリー・ダスキー・リンカー/文, AG・フォード/絵, 福本 友美子/訳

■こどもが学べる地球の歴史とふしぎな化石図鑑　泉 賢太郎/著, 井上 ミノル/著

■放課後ミステリークラブ5　知念 実希人/作, Gurin./絵

※12月から、随時入っています。便利なインターネット予約をご利用ください。

今月のおすすめ

家計と世界情勢の関係がまるわかり！
暮らしと物価の地政学
小山 堅/総監修,古橋 元,山田 周平/部分監修

石油、天然ガス、レアアース、小麦、トウモロコシ、半導体、リチウムイオン電池…。重要物資を巡る世界情勢を図表やデータを豊富に用いてわかりやすく解説。世界経済のしくみ、国際貿易の基礎、地政学にも触れる。

リサイクルブックフェア

・日時　1月18日(土)・19(日)　10時～16時
・場所　情報センター１階

お誕生

氏名	保護者	地区
勝亦 海結	勝亦優貴・頌子	土肥道
遠藤 聖琉	遠藤弥馬斗・くるみ	西

お悔やみ

氏名	歳	世帯主	地区
田中 正宜	87	田中 弘之	丸山
佐藤 惠子	69	佐藤 哲也	東
鈴木百合子	91	鈴木 和浩	城口
村上 春子	103	村上 亮一	城北
中居 豊	60	中居美彌子	城北
宮口 里美	64	宮口 晄子	山ゆり
新井 道子	91	新井 潤	丸山
武藤 穂	90		みさき

※11月1日～11月30日受付分の掲載了承者のみ掲載しています。（敬称略）

公共施設１月の休館

まなづる図書館　☎68-6326
真鶴地域情報センター　☎68-1111

1日(水)～4日(土)、6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月)※まなづる図書館のみ蔵書点検のため、24日(金)～30日(木)休館となります。

町民センター　☎内線４４０

1日(水)～5日(日)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

いそひよカレンダー 1月

1 水	休日・急患診療所／小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30	17 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 地域サロン 真輪/10:00～11:30/町民センター 可燃物
2 木	休日・急患診療所／小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30	18 土	
3 金	休日・急患診療所／小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30	19 日	★中川一政美術館町民無料デー★ ★真鶴町 家庭の日★ 休日・急患診療所／小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30
4 土	可燃物	20 月	可燃物
5 日	休日・急患診療所／小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30	21 火	親子教室/10:00～11:30/町民センター カン
6 月	賀詞交換会/11:00～/町民センター 可燃物	22 水	はつらつ元気塾/10:00～11:30/町民センター 可燃物
7 火	カン	23 木	育児セミナー/10:00～11:30/町民センター 地域サロン きずな/10:00～12:00/旧保健センター 布・ダンボール・紙パック
8 水	おもちゃ病院/11:30～12:00/町民センター 運動倶楽部/10:00～11:30/町民センター 小・中学校始業式 可燃物	24 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 可燃物
9 木	地域サロン 和み/10:00～11:30/岩地区集会所 新聞・雑紙	25 土	公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター小田原西地区無料相談会 /13:00～15:00/町民センター2階 第3会議室 中川一政美術館 ギャラリートーク/14:00～14:30 ★中川一政美術館町民無料デー★
10 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 地域サロン にこにこ/10:00～12:00/町民センター まなづるオレンジカフェ/13:00～15:00/情報センター 生き活き健康相談/9:30～11:30/情報センター1階 可燃物	26 日	真鶴なぶら市/10:00～13:00/真鶴港岸壁広場 休日・急患診療所／小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30
11 土	中川一政美術館 ギャラリートーク/14:00～14:30 ★中川一政美術館町民無料デー★	27 月	可燃物
12 日	真鶴半島駅伝競走大会/8:00～開会式/お林展望公園 休日・急患診療所／小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30	28 火	出張福祉相談会/10:00～12:00/町民センター ビン・ペットボトル
13 月	二十歳の集い/10:00～受付/町民センター 休日・急患診療所／小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30 可燃物	29 水	まなっこひろばおたんじょうびかい /10:00～11:00/町民センター お達者教室/10:00～11:15/町民センター 可燃物
14 火	乳幼児歯科健康診査/13:00～14:00/町民センター すくすく子育て相談/予約制/町民センター 住民相談/10:00～15:00/町民センター ビン・ペットボトル	30 木	粗大・不燃物
15 水	4か月、8・9か月児健診/13:00～13:20 /町民センター 可燃物	31 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 可燃物
16 木	地域サロン 和楽/10:00～12:00/観光協会2階 消防出初式/10:00～/真鶴中学校グラウンド 粗大・不燃物		ぼうさい まなづる 防災行政無線自動応答テレホンサービス TEL0465-69-1890(通話料有料) 夜間急患問い合わせ／湯河原消防署(TEL0465-60-0119)

人口と世帯

令和6年12月1日現在（住民基本台帳法による）

男	3,070(－ 2)
女	3,497(－ 15)
計	6,567(－ 17)
世帯	3,385(－ 6)

( )内は前月比

1人1日当たりのごみ排出量

今年11月分 1,114 g
昨年11月分 1,175 g
前年度比較 5.2% 減

ごみの分別にご協力をお願いします

今月の納期

町県民税（4期分）1月31日
国民健康保険税（10期分）1月31日
介護保険料（10期分）1月31日
後期高齢者医療保険料（7期分）1月31日
上下水道料（1月分）1月31日

※下水道接続にご協力をお願いします。
※税金などのお支払いは、口座振替をご利用ください。

町の位置：東経139度8分14秒、北緯35度9分30秒（国土地理院より）
町の面積：7.05㎢

幸せをつくる真鶴時間

■編集・発行 真鶴町 町長室
〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩244番地の1
TEL.0465(68)1131 FAX.0465(68)5119

真鶴町ホームページ
http://www.town.manazuru.kanagawa.jp/
Eメール office@town.manazuru.kanagawa.jp